

読書会ライブ！
～勉強会をはじめたい人のための
STLUG, S*BUG式SICP読書会紹介～

S*BUG
白石 啓一

お詫び

- 花粉症のために、声がひどく、せきが多いのでお聞き苦しい点がございませうことをお許しく下さい。

本日の内容

- STLUG, S*BUG式SICP読書会紹介
 - 開催のきっかけ
 - 開催実績
 - 読書会(勉強会)の内容
 - 読書会ライブ(中継ではなく)
- セミナーの目標
 - 本日の読書会をきっかけに、読書会・勉強会参加者数、読書会・勉強会数が増えること
 - 今後、読書会・勉強会を作った、参加し始めたときには、お知らせ下さい

開催のきっかけ

- STLUG MLにてLISPを勉強したいという声
- 勉強会をしようと提案
- 盛り上がり
- 教科書は数冊の候補があったが、コンピュータサイエンスも勉強できるのでSICPに決定
- 開催の相談へ

SICP勉強会の開催実績

- 期間：2008-02-23~2010-01-18, 11回, ほぼ2カ月ごと、現在お休みしていますがまだまだ続く予定
- 番外編：OS自作入門、Skypeで勉強会
- 場所：インド料理屋、e-とぴあ・かがわのフリースペース、岡山の有料会議室など
- 人数：2~6名
- 続けている理由
 - 参加者がいるし、勉強になる
 - 勉強以外の話題も出て楽しい
 - 白石：香川高専(職場)の支援も一時期、卒業研究テーマ

読書会(勉強会)の内容

- 音読
- 難しい点を誰かが説明
- 演習問題を解く
- LISP(Scheme)プログラミング

読書会ライブ(中継ではなく)

- 現在、読書会中です。
- SICP(計算機プログラムの構造と解釈 第二版)をお持ちの方は、ご参加ください。

リストの評価順序

1. リストの各要素を評価する.
 1. 関数名なら関数本体へ展開する.
 2. 変数ならその値へ展開する.
 3. リストなら再帰的に評価する.
2. 先頭要素の評価結果を関数(手続き)とし, 残りの要素の評価結果を仮引数へ代入する. その関数の本体を評価する.

条件分岐2

- 条件を満たせばthenリストを, 満たさなければ,
elseリストを評価する
(if 条件
thenリスト
elseリスト)

抵抗器

- 炭素皮膜抵抗器は、磁器に炭素皮膜を蒸着し、らせん状に溝切りを施して製造される。溝切りにより抵抗値を調整する。
- 許容差(誤差) $\pm 10\%$ の抵抗器なら、通常、E12系列の抵抗値を持つラインナップにする。
- E12系列: 1.0, 1.2, 1.5, 1.8, 2.2, 2.7, 3.3, 3.9, 4.7, 5.6, 6.8, 8.2

E12系列

E12系列の 値	-10%	+10%	*(10の12乗根)
1	0.9	1.1	1
1.2	1.08	1.32	1.211527659
1.5	1.35	1.65	1.467799268
1.8	1.62	1.98	1.77827941
2.2	1.98	2.42	2.15443469
2.7	2.43	2.97	2.610157216
3.3	2.97	3.63	3.16227766
3.9	3.51	4.29	3.83118685
4.7	4.23	5.17	4.641588834
5.6	5.04	6.16	5.623413252
6.8	6.12	7.48	6.812920691
8.2	7.38	9.02	8.254041853

まとめに代えて

- SICP勉強会へ参加してくださったみなさま、どうもありがとうございます。
- 今後も時間があれば、開催しますので、どうぞご参加ください。
- 本日のセミナーへ参加してくださったみなさま、ぜひ読書会・勉強会を開催・参加し、スキルアップに役立ててください。